

[吉敷ふれあい福岡 2024] 声かけが ふれあう一歩 笑顔の和



2024
10
NO. 823



お月見団子おいしいね
～お月見団子作り～



C O N T E N T S

インフォメーション 2,3

【トピックス①】
吉敷の風!感じる古道! 3

【トピックス②】
コミタク良城の運行ルートが
11月1日から変更になります 4

【トピックス③】
市長と地域づくりを語り合う
「やまぐち21元気ミーティング」 5

なんでも広場 5

レポート 6

みんなで防災 6

【吉敷の福祉・健康】
「いきいきサロンあかだ」 7

リレーエッセイ 7

イベントカレンダー 8

かけはし 8
よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,540 (前月比 -72) 【世帯数】 6,425 (前月比 -56) 令和6年9月1日現在



イ・ン・フォメーション

10月1日から全国一斉に始まる

「赤い羽根共同募金」

毎年、多くの御協力をいただき、あります。

「この募金は「じ

ぶんの町をよくす

るしくみ」として、
集まった募金のう

ち、4割は山口県

内、6割は地域で

の福祉活動に配分

され、「山口で暮らす誰かのための活動」

に役立てられています。

今年も皆様のあたたかい御協力を願い

します。

東ほうべんふれあいウォーク

吉敷地区子ども会の恒例行事「東ほう

べんふれあいウォーク」に参加しませんか?

【とき】10月12日(土) 8時30分集合 15時

30分頃まで ※雨天中止

【場所】赤田神社集合

【対象】赤田神社→東ほうべん山山頂まで

を自分で歩ける方

【準備】ウォーキングに適した服装、弁当、飲み物、タオル、敷物、ゴミ袋、防虫スプレー等

【申込締切】10月11日(金)

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3915



簡単中華と郷土食を作ろう!

大人向けの料理講座です。食推さんと簡単な中華料理と郷土料理を作つてみませんか?

【とき】10月23日(水) 10時～12時

【場所】地域交流センター 調理室

【講師】食生活改善推進員

【募集人数】大人20名(先着順)

【参加費】400円

【準備】エプロン、三角巾、マスク

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3915



子育て講座「ちびっこ運動会」

親子で楽しくからだを動かしましょ。

【とき】10月30日(水) 10時～11時30分

【場所】維新公園(道場横芝生

※雨天時 地域交流センター 講堂

【対象】未就園児とその保護者20組

※応募多数の場合は吉敷在住の方を優先

【参加費】100円／組

【準備】水筒、着替え、タオル等

【託児】要申込 (競技に参加しない子)

【主催】母子保健推進員・楽楽隊

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎ 083-922-3915

肺がん(結核)検診・喀痰検査のお知らせ

がんの早期発見に向け、集団検診を実施します。早期のがんは自覚症状がないことが多いため、定期的な検診受診が必要です。40歳以上で、職場等で検診や人間ドック等を受ける機会のない方はぜひ受診しましょう。受診の際は必ず、がん検診等受診券(5月下旬発送)をご持参ください。

【とき】10月24日(木) 13時30分～16時

【場所】地域交流センター

【負担金】300円(令和6年4月1日時点)

点で40、45、50、55、60歳の方、65歳以上の方は無料)

【予約】不要

肺がん(結核)検診

【とき】10月24日(木) 13時30分～16時

【場所】地域交流センター

【負担金】300円(令和6年4月1日時点)

点で40、45、50、55、60歳の方、65歳以上の方は無料)

【予約】不要

【対象】肺がん検診受診者のうち、50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方

観陸ゴルフ大会

例年11月に行われていましたが、今年はゴルフ場が工事の為、残念ながら中止となりました。

来年度、皆様のご参加をお待ちしています。

【問い合わせ】地域づくり協議会

☎ 083-922-3944

【問い合わせ】市保健センター

健康増進課 ☎ 083-921-2666

「吉敷ふるさとまつり」出店者募集

今年のふるさとまつりを出店で盛り

上げてくれる団体を募集します。

いろんなアイデアを持ち寄り楽し

みませんか！

【とき】11月17日(日)9時～15時※例年

は11月の第二日曜日で開催しております。

【場所】地域交流センター前広場及び

J.A.山口県ふれあい吉敷支所前広場

【募集予定数】13～15店舗※応募多数の

場合は実行委員会で選考

【応募条件】

①王に吉敷地域で活動する皆利を目的

としない団体

②祭りを楽しく共催できる団体

③実行委員会での決定・注意事項を厳

守できる団体

④会場全般の準備・片付けに協力でき

る団体

⑤消火器等、出店に必要なものを準備

できる団体

【募集締切】10月17日(木)

【申込・問い合わせ】吉敷ふるさとまつり

実行委員会
☎ 083-922-3344

【訃報】

前、地域づくり協議会事務局長
宗村 富美子様が、令和6年8月25
日にご逝去されました。

地域づくり協議会設立当初より、
長年にわたり御尽力いたしました。
故人のご功績を偲び、深く哀悼の
意を表します。



第7回よしきフォトコンテスト

応募は10月22日(火)まで!!

よしきフォトコンテスト実行委員会
では第7回フォトコンテストを開催し
ています。

カメラに撮りたままの写真や、
パソコンに保存してある写真をこの機
会にチェックしてみませんか。

多くの皆さまからの応募をお待ちし
ています。

募集作品は次のとおりです。

●吉敷でふれあう人々の写真

●吉敷で開催されるイベント等で交
流する人々の写真

●四季折々に姿を変える吉敷の美し
い風景

応募・問い合わせ

よしきフォトコンテスト実行委員会

☎ 083-922-3344

※応募に関する詳細は、応募チラシや
ウェブサイトをご確認いただけます。

よしき軽井沢通り（佐畑）

良城小学校裏門から龍藏寺の駐車場
までの道路で、点在する家屋と農地が
昭和の頃からあまり変わらぬ、のどかな
な風景が残る約1.4kmの勾配の緩やかな
上り道です。この道を軽井沢のように
しようと沿道の人たちが始めた取組が
定着し、「よしき軽井沢通り」と呼ば
れています。

凌雲寺跡（中尾）

国道435号中尾バス停から中尾地区
に入り、緩やかなのぼりが続く道路
で、国道から中尾に入り1.6kmの小径を
行くと、高台に大内氏30代義興により
創設されたとされている「凌雲寺跡」
があり、眼下には石垣で築かれた棚田
が広がっています。近年、休耕田では
太陽光発電設備も見受けられます。

芝桜（吉敷畑）

国道435号中尾バス停から登り車

線を左に入ると平成5年に旧国道と

なった市道があります。国道と交わる

煙地区までつづら折りのカーブが続く

約3.7kmの緩やかなのぼり勾配の道路で、

眼下に広がる棚田は「やまぐち棚田20

選」の一つです。畑地の「吉敷畑みど
りを守る会」により整備されている芝

桜は今や吉敷の名所になっています。

吉敷の風！感じる古道！

古道の共通点

3地区的古道で共通していること

は、行き届いた環境保全のすばらしさ
です。日々地区の方が美観を心がけて

おられることが、古道を通る誰にも伝

わる風情ではないでしょうか？



芝桜（吉敷畑）

軽井沢通り実行委員会の取組

実行委員会では軽井沢マルシェを成
功させることを目指し、年間を通じて
様々な方と触れ合える取組を企画する

予定です。先月行った「軽井沢通りク
リーンアップ大作戦」もその一環です。

吉敷には今回紹介させて頂いた、昔

とあまり変わらない風景や歴史・文化

を感じさせる場所があります。そのよ

うな現状を維持しておられる方々と実

行委員会が「今後の地域の風」となれ

るよう摸索していく取組を推進でき

たらと思います。



「ミタク良城の運行ルートが 11月1日から変更になります

「ミタク良城が運行を開始してから3年が経過しました。

11月1日から新しい停留所の設置などにより、運行ルートの一部が変更となります。

悠々苑への停留所の新設

よしき悠々苑では、地域貢献事業として旧グループホームを高齢者の交流の場として開放しています。

とても好評で、今後さらに交流の輪

を広げるため、旧グループホームに

「祐寿会本部つなぐ」という名称の停留所を新設する」となりました。

診療所への停留所の新設等

医療機関の受診における「ミタク良城の利用を促進するため、「えさき内科クリニック」に停留所を新設することとなりました。

また、「上東」という名称の停留所が

「上東（青山胃腸科内科前）」という名称に変更されます。

「えさき内科クリニック」や「青山胃腸科内科」の周辺に「中村整形外科」や「よしき眼科クリニック」などの診療所もあります。医療機関の受診にミニタク良城を活用しましょう。

上東の運行ルートの見直し

「マックスバリュ吉敷店」から「福田酒店ふくだまり」を経由して「五楽団地」に向かっているルートが、自由乗降区間となる「伊梶団地」を経由して「五楽団地」に向かうルートに変更されることとなりました。

手を上げれば停まってくれますので、是非ご利用ください。

停留所の順序の変更

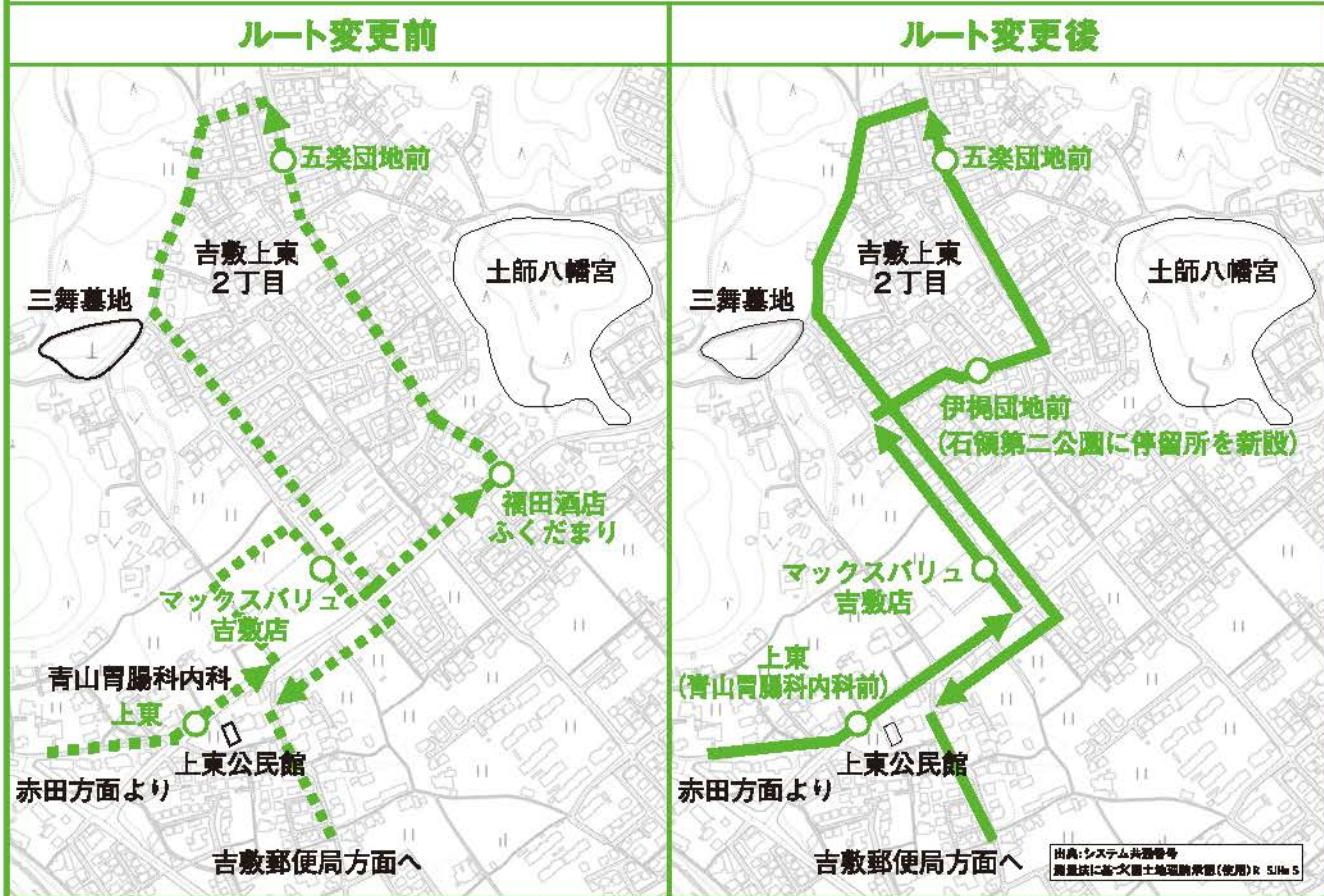
佐畠・木崎便において、「倉光設計室」「上滝河内」「萩焼工房路傍土」となっている停留所の順序が、実態に即して、「倉光設計室」「萩焼工房路傍土」「上滝河内」の順序に変更されました。

新しい時刻表の発行

今回の運行ルートの見直しにより11月1日に新しい時刻表が発行されます。

折り返し点の「JAふちええ葉」までの片道35分という運行時間は維持されています。ダイヤは軽微な変更になっていますが、乗車の際には、時刻の確認をお願いします。

上東の運行ルートの見直し



出典：システム共通骨格
地図帳に記入（国土土地理院測量部（使用）R 510e 5

トピックス

市長と地域づくりを語り合う 「やまぐち21元気ミーティング」

8月21日(水)に、地域交流センターにおいて、市長と地域が市政と地域づくりについて語り合う移動市長室「やまぐち21元気ミーティング」が開催されました。

「ヨミタク良城」の運営の支援

田鍋会長より、昨年の8月の山口県のタクシー運賃の改定により、特に、「ヨミタクシードイタクシーアソシエーション」の運行費が大幅に増加しており、このように、予期しないことにより欠損が生じた場合における地域の実情に応じた支援を要望しました。

市より、このたびの運賃の値上げは、今年度の決算に響くのではないかと心を考へたいという回答がありました。



共同墓地の市営化と樹木伐採費用の助成

佐畠自治会の中村会長より、無縁墓同士の樹木を自治会で伐採する場合における費用の助成を要望しました。

市より、共同墓地の継承については、全国的な課題であることから、国や県の動向も注視しながら施策を検討していくといった回答がありました。

また、共同墓地内の樹木の伐採費用の助成については、「市道に掛かるなど、市との関わりが無いと対応が難しい」といった回答がありました。

取水ゲート及びため池の防災上の適切な管理

地域づくり協議会の白岡副会長より、農業用の取水ゲートやため池について、防災上からも適切な管理や機能の確保が図られるよう要望しました。市より、地域の皆さんに実情を聞きながら、取水ゲートやため池の管理や機能について対策を考えていきたいという回答がありました。

読者発

なんでモ 広場



吉敷地区交通安全・防犯対策協議会吉敷分会では、2018年(平成30年)8月、木崎町内の出雲大社近くに、早朝時の車ラッシュの解消と交通安全を願い、「交通安全の啓蒙看板」を設置しました。この看板は鴨南中学校の美術部の生徒たちが制作しています。写真は、6年前の除幕式の一部です。

1歳の子どもと70歳の高齢者は、時が過ぎる感じは70倍違います。1歳の子どもは見るもの、聞くものがはじめてで興味津々、一つ一つが、学習であり経験です。時が過ぎません。ところが、70歳高齢者はあれも知っている、これも経験済みで興味なし。これでは、時はどんどん過ぎます。残り少ない人生を如何に有意義に過ごすか、これは良城クラブの最重要課題です。

「好奇心」「興味心」「感謝心」の三つの「心」を意識し日々チャレンジしてみませんか? 趣味、特技、読書、勉学、スポーツ、ボランティア・・・。これまで時間はゆったり流れる様になります。不安は消え去りますよ。良城クラブには多くのグループがあり活動中です! 一緒に楽しみましょう。

良城クラブの皆さんへ

良城クラブの皆さん、生き生きとお暮すことだと思います。

さて、もう10月です。今もあと3ヶ月しかありません。1日が、1週間が、1ヶ月が過ぎるのが本当に早いと思いませんか。これは高齢者になぜか強い不安を抱かせるもので

内田 信行(木崎)

良城クラブ会員 斎藤 昭司

レポート

百歳到達者へ祝状贈呈式

9月2日(月)、山口市で百歳に到達された方を代表して、宮川ヤス子さん(佐畠)へ、国、県及び市からの祝状の贈呈が伊藤市長より行われました。ご長寿をお祝い申し上げます。



お月見団子作りを開催

9月7日(土)、地域交流センターにて食生活改善推進員を講師に「お月見団子づくり」を開催しました。

はじめて作る団子を楽しそうに丸めた後、自分で丸めた団子を「美味しい!」と言いながら頬張っていました。

参加した児童は作ることと味わうことで伝統文化を堪能しました。



「あなたの体は大丈夫?」

9月17日(火)、地域交流センターにて母子保健推進員主催の子育て講座「あなたの体は大丈夫?」が開催されました。

Rina氏を講師に、ヨガの体操を行いました。その後、日頃の相談をする場が設けられ、参加した方たちは体の悩みや、子育て等の話をしておられました。

元気な声であいさつの日

9月9日(月)は2学期最初のあいさつの日でした。

地域交流センター前では良城小学校の児童と瀬南中学校の生徒、地域の方があいさつの声かけをしました。皆さんも無理のない範囲で立哨や声かけをしてみませんか。

みんなで
防災

防災グッズについて考える

今回は、家に備え付けておきたいたい防災グッズについて考えてみたと思います。

一 非常用持ち出し袋には

- 飲料水・非常食
- 水・非常食は最低でも3日間過ごせる量。

□ 簡易トイレ

避難所生活で一番困ることの一つにトイレ問題があります。

この頃は、いろいろなタイプの簡易トイレが購入できます。



二 常備しておきたい物として

小銭が多めにあるといいので是非常用持ち出し袋の中身と重なりますが、水や保存食は常時貯め置きしておいて、消費しては購入していくというローリングストックを。

□ 飲料水・非常食

非常用持ち出し袋の中身と重なりますが、水や保存食は常時貯め置きしておいて、消費しては購入していくというローリングストックを。

□ 底が厚めの履物

50年前、床上浸水の家をピーチサンダルで片付けに行つたところ、足の裏を割れたガラスでピーチサンダルごとスバッと切られ、数針縫う大けがをしました。底が厚めの履物がよいです。

□ 電池式エバイルバッテリー

安否確認の連絡や救助要請の連絡などに、スマートフォンの使用頻度が高くなります。

□ マスク

まだまだコロナや他の感染症が見られます。不織布マスクは必要です。

□ 軍手

□ ヘルメット



思いつくまま挙げてみました。が、非常時ののみの使用というより、日常生活の中でも使って、非常に多いものと考えてみました。

吉敷地区防災会
連絡：吉敷地区地域づくり協議会
083-1922-13344

□ 現金

今年の12月2日に保険証は廃止されますが、有効期限までは使えます。

□ 常備薬・持病薬

□ 保険証のコピー

キヤッショレスの時代ですが、

赤田町内会で活動するサロン「ふれあい・いきいきサロンあかだ」のご紹介をします。

「いきいきサロンあかだ」

活動を紹介

「ふれあい・いきいきサロンあかだ」は、2003年(平成15年)10月に発足し、今年で21年目を迎えます。

今年は、実行委員7名が年間行事を計画し、毎月第4水曜日の午前中に行事を行っています。場所は赤田公民館で実施し、行事内容は、主に軽い体操、音楽鑑賞、ゲーム、認知症予防の勉強会等。

8月には、子供会との交流会を実施し参加者は子供21名・大人20名でゲームとそうめんで楽しみました。また、12月18日には、クリスマス会を予定しており、サックス奏者:手嶋如水さんの演奏を楽しみたいと思っています。赤田町内会以外の方々の参加もお待ちします。参加費200円です。

令和6年度の行事内容

- 4月：室外でのペタンクを予定していましたが雨天のため室内でゲームを実施。
- 5月：ハーモニカと歌で楽しみましょう
- 6月：高齢者の心の健康について学びましょう
- 7月：スコップ三味線で楽しみましょう
- 8月：ゲームとそうめんで楽しみましょう
- 9月：みんなで楽しく歌いましょう
- 10月：認知症予防について勉強しましょう
- 11月：山口の歴史を学びましょう
- 12月：クリスマス会
- 1月：カラオケとおしるこで楽しみましょう
- 2月：健康太極拳で楽しみましょう
- 3月：子供会との交流会(ゲーム)

【場所】赤田公民館

【会費】200円

【問い合わせ】光成宣雄 ☎090-7998-7125

リレー エッセイ

052



たぐちひろきさん、みよこ
田口廣喜さん、三代子さん(佐畠)

今回のリレー・エッセイは、良城(よしき)商工振興会の会員で軽井沢通りの由来にも詳しい工房・路傍土の田口さんご夫婦へインタビュー形式で取材しました。

吉敷人になった時期

吉敷に来る前は転勤が多く、佐畠在住は平成初期で奥様は新聞の集金をしながら地域の地理を覚え、地元の人を知り、地区の役員も積極的に活動され短期間ではじめたそうです。ご近所のお年寄りに、とてもかわいがられたことを懐かしんでおられました。

陶芸家になったきっかけ

奥様が転勤地の山陽小野田市の友達の自宅にお邪魔した時、偶然玄関先で見かけた、友人作の陶器製の傘立てが目に留まり、自作してみたいと思われたのがきっかけとなりました。その後、萩市に転勤さ

れ、萩焼の陶芸家の家にお手伝いに行かれていた時、本格的な見様見真似の修業が始まったことが独自の作風の基礎となったようです。

路傍土の由来

佐畠から、市内の陶芸教室へ通われている頃、その教室が無くなるから「自分で教室をやってみないか」ということが路傍土を始めるきっかけとなったようです。当初自宅改装した教室でしたが順調に生徒さんも増えてきたことで、平成7年に今の陶芸教室ができたと話しておられました。

吉敷の今

現在は共に80歳代となり健康面でも若干不安な面もあるとのことですが、今もご夫婦が引っ越ししてこられた頃とあまり変わらぬ風情を保つ「よしき軽井沢通り」に住んでおられます。沿道の人たちもご夫婦と共に高齢化の波が押し寄せ、昔と比べれば少し寂しくなったと表情が一瞬曇りますが、玄関先で共に暮らす愛犬の元気な声と同じく、二人とも元気な明るい笑顔にすぐ戻されました。



よしきイベントカレンダー

YOSHIKI EVENT CALENDAR

10月

[P.O. 高級ページ](#)

 梦舞台音楽祭「ぶっくん」
16:10~18:00


青バト高田日

1 火	
2 水	
3 木	●広報委員会 17:00~ ●町内会長会 18:30~
4 金	●ホタル放流のつどい
5 土	●楽楽樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00
6 日	
7 月	●あいさつの日
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	
13 日	
14 曜	●市民スポーツ大会
15 火	
16 水	
17 木	●ふれあい型給食会
18 金	

19 土	●東はうべんふれあいウォーク 8:30(集合時間) P.2 ●楽楽樂「誰でもどうぞの日」 9:30~12:00 ●えがお食堂よしき 11:30~
20 日	
21 月	
22 火	
23 水	●簡単中華と握り寿司を作ろう! 10:00~12:00 P.2
24 木	●肺がん(結核)検診・喀痰検査 13:30~16:00 P.2
25 金	
26 土	
27 日	●レノファ山口 VS ヴァンフォーレ甲府 14:00~(みらスタ)
28 月	●古敷ベタンク同好会練習 9:00~
29 火	
30 水	●ちびっこ運動会 10:00~11:30 P.2
31 木	

11月のおもなイベント

4 休	吉敷地区親睦ソフトボール大会
11 月	あいさつの日
15 月	健康チェック・相談会 9:30~11:30 P.2
17 月	吉敷ふるさとまつり

今年六月
快★眼
しました



昨年から、白内障が急に進行。夜同、車の運転を控えるなど、メガネでの矯正ができないほど視力が、悪化してしまいました。
その頃、白内障手術経験者である下東の内田会長から「手術で必ず良くなるよ!」と助言いただき…手術を決心。

そして、六月入院日の午後、右眼の手術となりました。

診察・説明を終え、病室で点眼などの術前準備後、手術室に移動。手術が始まりました。

右眼の中で何か入替わったのを感じましたが、具体的な事は分からぬまま、手術は終了。「うまくいきましたよ」との声。術後の右眼に眼帯を付ける一瞬、執刀医の先生の顔や手術室の様子が、はっきり見えました。最初の感動です。

同様に三日目午前、左眼の手術が終わり。四日目朝から、「新しい両眼」が、スタート。新しい光景は、全て少し大きくなっています。

やかに見え、感動の連続でした。たたかだ、鏡の自分の顔を見た時は、シワなどが、くつきり・現実を直視されられました。

広報委員 佐内 健次

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畠一丁目4番1号)
 ☎ 083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
 ☎ 083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
 ☎ 083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

